

2025ディスクドッチ東京シリーズ



第1戦 大会報告書



1. 大会概要

名 称： 2025ディスクドッチ東京シリーズ第1戦
 日 時： 2025年8月31日（日曜日）13:00～17:00
 場 所： ミズノフットサルプラザ味の素スタジアム
 〒182-0032 東京都調布市西町376-3 Tel 042-484-1977
 主 催： 一般社団法人日本ドッチビー協会（DBJA）
 協 賛： 文化シャッター株式会社、株式会社ラングスジャパン、
 株式会社クラブジュニア

2. 参加チーム / 6チーム 76名

(1) チャレンジファイターズ(10名)



(2) west6(11名)



(3) KKDC(10名)



(4) 峡田ドッチビークラブ(15名)



(5) ドリーム☆ファイターズ(18名)



(6) M.D.C ウィル(12名)



3.予選リーグ結果

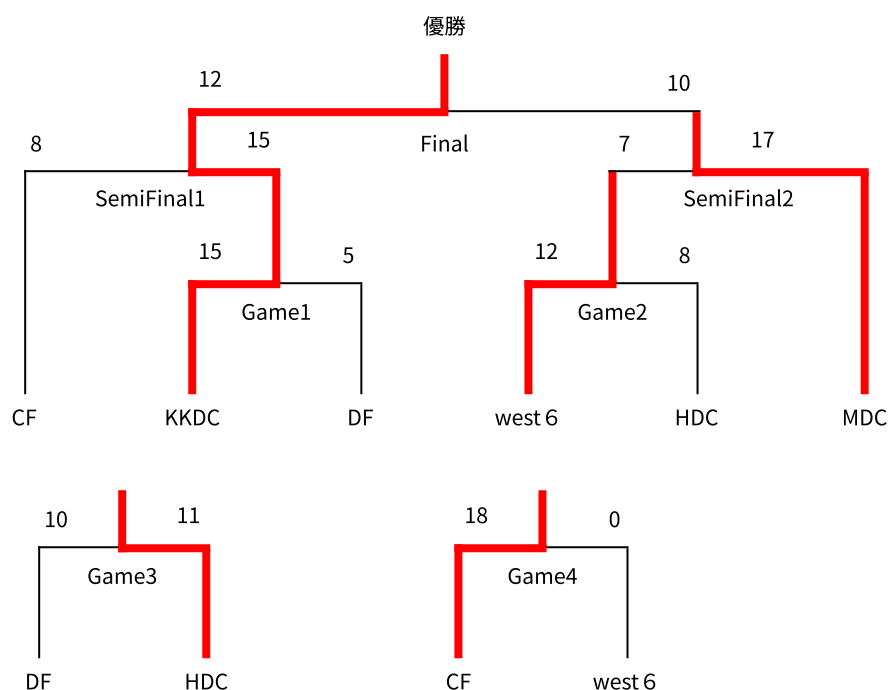
Aリーグ

	CF	HDC	DF	順位
チャレンジ ファイターズ		5-5	9-0	1 位
峡田ドッチビー クラブ	5-5		6-5	2 位
ドリーム☆ ファイターズ	0-9	5-6		3 位

Bリーグ

	west 6	KKDC	MDC	順位
west 6		0-8	0-9	3 位
KKDC	9-0		4-5	2 位
M.D.C ウィル	8-0	5-4		1 位

4.決勝トーナメント結果



5.表彰優勝チームには副賞として協賛会社に提供頂いたディスクを贈呈。

参加賞は選手全員に協賛会社より消臭スプレーを提供頂きました。



6.講評

当日は快晴となり、残暑厳しい1日となりましたが怪我や熱中症で救急搬送されることもなく、無事に大会を終了出来ましたことは関係者の皆様のご協力があったものと思います。



また、文化シャッター株式会社様、株式会社ラングスジャパン様、株式会社クラブジュニア様より大会にご協賛して頂きましたこと誠にありがとうございました。



盛況な大会を運営出来たことは協賛会社様、プレーヤー・関係者の皆様があってこそであり、日本ドッチビー協会として改めて感謝申し上げます。

オープン部門での大会となりましたが、小学生チームの奮闘があり予選リーグから懸命なプレーが続き、熱い試合が繰り広げられました。実力のある年長者がいるチームとの戦いでは残念ながら0(ゼロ)点となってしまうこともありましたが、子供達が考えながらゲームをしていることは、今後の成長に繋がることを期待させるものだと思います。

予選では得点が出来なかったwest 6ですが、トーナメントでは1勝をあげるなど大会を通じてチームが成長していることを感じさせてくれました。ドリーム☆ファイターズは勝利をつかむことが出来ませんでしたが、小学生チームとは思えない積極的な攻撃を見せてくれ、大人のスローをキャッチするといったことが自然に出来ていたのは日頃の練習の成果であり頼もしく感じました。

『ドッチビーマインド』によるフェアプレーの推進に取り組んでいくことを目指していますが、大会要項に記載させて頂いた「すべてのプレーヤーが共にコートに立ち、スポーツの魅力を分かち合う」ことについて、キャプテンミーティングにて改めて確認をさせて頂きました。当日の試合より早速実践して頂いおり、ご参加頂きましたプレーヤーや関係者の皆様から浸透していると感じました。今後もフェアプレーの推進についてご支援・ご協力をお願い致します。



2024年と比べると、2025年ではディフェンスの積極性を感じました。各チームがパス回しをインターセプトしたり、速いスローへの対処（フォローキャッチ）などに工夫が見られ、攻撃のみならず、スロー、キャッチおよび戦略といったゲームへの飛躍が進むことが期待出来るとワクワクしました。

また、スピーディーな試合展開の促進に向け、『アウトオブバウンズ』をローカルルールとして採用させて頂きました。プレーヤーおよび審判が慣れていないところがあり、若干の混乱はありました。『アウトオブバウンズ』によるスピーディーな試合展開をどのように実現していくか、プレーヤーや保護者の方の意見も伺わせて頂きながら、DBJAにて改善を進めていくことに致します。

大会結果としては、予選リーグ、決勝トーナメントと進み、Bリーグ1位のM.D.C ウィルとBリーグ2位のKKDCによる決勝戦となりました。5分流しの予選は5-4でM.D.C ウィルの勝利、決勝では12-10でKKDCの勝利となり、予選での雪辱を果たしKKDCの優勝となりました。 KKDCの皆様、2025ディスクドッチ東京シリーズ第1戦の優勝おめでとうございます。

🏆 優勝KKDC 🏆

